

当事者の「被害」エピソードを整理するためのヒント（2017年8月12日・住友剛作成）

「いつ頃の時期に」「誰との関係で」「どのようなことが起きて」「自分自身や家族関係にどのような問題（変化）が生じたのか？」

そのことをエピソード的（なおかつ時系列的）に思い出すヒントとして、この表を活用してください。

<注意>

・発生した事故・事件から直接生じた被害（一次被害）と、その後の対応のなかで生じた被害（二次被害）が混在すると思いますが、まずは気づいたとおりにエピソードを書いてみてください。

・どこか特定のマス目に集中的にエピソードが現れることもありますので、すべて埋めようとは思わないでください。（問題が生じていないマス目もあると思われます）

・この表はあくまでも「ヒント」ですので、このとおりに大集会（合宿）当日にエピソードを整理するとは限りません。

	事故発生直後（だいたい1か月くらいまで）	初期段階（1か月～半年くらいまで）	中期段階（半年後～3年くらいまで）	後期段階（3年後以降）
自分自身				
家族関係				
友人関係				
近隣の人々（地域社会）				
相手方（いじめ等の場合）				
学校関係（教育委員会、私学の設置法人を含む）				
調査（検証）委員会関係				
マスコミ関係				
訴訟関係				
支援者との関係（弁護士・カウンセラー等）				
当事者仲間との関係				
その他				